

## 平成27年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	上北地域県民局管内橋梁維持工事		
施工箇所	上北地域県民局管内		
請負者	(株)中綱組	県土整備部長表彰	
主任技術者	吹越 貴幸	優良技術者表彰	

工事概要			
工期	平成26年4月10日～平成27年3月25日		
完成年月日	平成27年3月23日		
概要	施工数量 N=337.0 橋		
橋梁点検工	N=333.0 橋	現場塗装工	N=1.0 式
道路清掃工	N=1.0 式	舗装工	N=1.0 式
橋梁補修工	N=1.0 式		
緊急措置工	N=1.0 式		
橋梁付属物工	N=1.0 式		

請負額 54,586,440 円  
 評定点 83 点  
 代表者 代表取締役 羽賀 義広  
 現場代理人 吹越 貴幸  
 主任技術者 吹越 貴幸  
 推薦公所 上北地域県民局  
 地域整備部  
 総括監督員 田中 力  
 主任監督員 内海 達也  
 監督員 駒井 昭仁

## 表彰理由

本工事は、上北地域県民局管内の橋梁（337 橋）の維持管理として、日常点検、清掃、劣化・損傷部の補修工事や異常時の緊急対応等を行う工事である。工事にあたっては、新技術や新工法を活用した予防保全対策の提案・施工、橋梁アセットマネジメントのPR看板の製作・設置を行い、また橋梁維持管理講演会では講師として本工事の特徴や有効性を発表した。以上のように、青森県が進める「予防保全による長寿命化」を十分理解した対策工事の積極的提案、利用者の安全安心を第一に考えた機動力のある橋守、PR看板等を駆使した広報、さらには講演会の講演内容が新聞に取り上げられる等、工事に対する県民の理解が深まりイメージアップとなった点において、他の模範となる優良工事である。

【異常時の緊急対応】



親柱・高欄脱落部の復旧(神明橋)

【新工法の活用: 予防保全対策】



コンクリートのはく落防止対策(乙供橋)

【PR看板の作成・設置】



国道338号線(北川橋・南川橋)

【橋梁維持管理講演会】



日刊建設青森に掲載された記事

## 受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。  
 受賞にあたり、工事のご指導をいただきました監督職員の皆様、  
 そしてご協力賜りました関係者の皆様には、心から感謝申し上げる  
 次第です。弊社は、この賞を励みとして初心に帰り「本質を見極め、  
 真心を持って本物を創る橋の町医者」として鋭意努力して参る所存  
 です。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしく申し上げます。

代表取締役  
羽賀 義広主任技術者  
吹越 貴幸